広報

きたかた

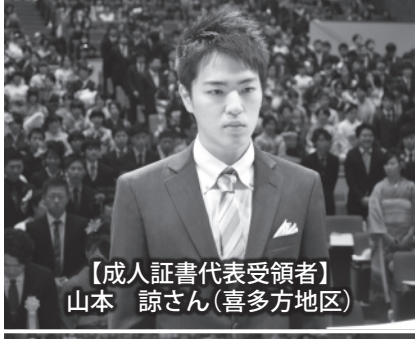
2015.2月号
No.110



今月のおもな内容

成人式　二十歳の門出を祝う……②
平成25年度決算のお知らせ……④
重点施策　過疎地域集落対策事業……⑧
写真で見る地域の話題……⑭
平成27年度市・県民税申告相談日程……㉒
公の施設の指定管理者決定……㉔
市営住宅の入居者募集……㉕




【成人証書代表受領者】
山本　諒さん（喜多方地区）


【成人証書代表受領者】
長井菜摘さん（熱塩加納地区）


【成人証書代表受領者】
小林祐子さん（塩川地区）


【成人証書代表受領者】
渡部ひよりさん（山都地区）


【成人証書代表受領者】
齋藤花菜さん（高郷地区）


【小学生からのお祝いメッセージ】
古川智也さんと眞壁来海さん
（第三小学校）


【二十歳の誓い】
高橋由輝さん（山都地区）


【新成人の主張】
遠藤万里さん（熱塩加納地区）


【新成人の主張】
横山拓也さん（高郷地区）

平成27年 成人式

二十歳の門出を祝う

平成27年成人式が1月11日、喜多方プラザにおいて新成人460人の出席のもと、行なわれました。

式の前には、市内各中学校の卒業アルバムの写真を編集したスライドが上映され、懐かしい思い出の写真が映し出されるたびに、大きな歓声が上がっていました。

式は吉田滋喜教育委員長の開式の辞で始まり、山口信也市長からの「社会の動きをしっかりと見据え、自分の目標をしっかりと持ち、自由な発想とチャレンジ精神で何事にも意欲的に挑戦してほしい」との式辞に続き、新成人代表5人に成人証書が手渡されました。

来賓を代表して齋藤仁一市議会議長からお祝いの言葉が贈られたあと、市立第三小学校6年の古川智也さんと眞壁来海さんの2人から「私たちも、今日の先輩方の姿を目に焼き付け、よい手本としてがんばりたいと思います。」と、お祝いのメッセージが贈られました。続いて、新成人を代表して横山拓也さんと遠藤万里さんが決意や夢を堂々と発表しました。

最後に、高橋由輝さんが「一人ひとりがそれぞれの夢の実現のため、私たちはこれからも精一杯努力し、成長することをここにお誓いいたします。」と二十歳の誓いを述べました。

問 生涯学習課 生涯学習係
☎(24)5318


大人の自覚もち、決意を新たにする新成人の皆さん


懐かしいスライドの写真に歓声が上がりました

新成人に聞きました「喜多方に望むことは」


須藤 徳仁さん
（ラーメンをもっと海外に広めてほしい。）


原 華子さん
（若者が戻って来やすいような市になってほしいです。）


佐藤 朱莉さん
（もっと活気のある町へ!!）


若菜 優雅さん
（子ども達が楽しく遊べる環境やイベントなどをもっと増やし、喜多方市の活性化に努めてもらいたい）


石井 瑞希さん
（24時間営業を増やすべき）


高橋龍大朗さん
（若者が離れていかない魅力あるまちになってほしい）

新成人に聞きました「成人になっての抱負・決意」


砂子 実花さん
（お世話になった方々に感謝しながら働きます。）


本間いづみさん
（温かい気持ちを大切にしていきたいです。）


齋藤 有希さん
（成人として責任を持った行動をしたいです。）


大竹 朱吏さん
（自分の夢を叶える!そして親孝行する!）


鈴木 一成さん
（大人としての自覚を持って喜多方市の貢献に努めます。）


横山 拓海さん
（成人になって、誰かの役に立つ仕事をしていきたい!!）

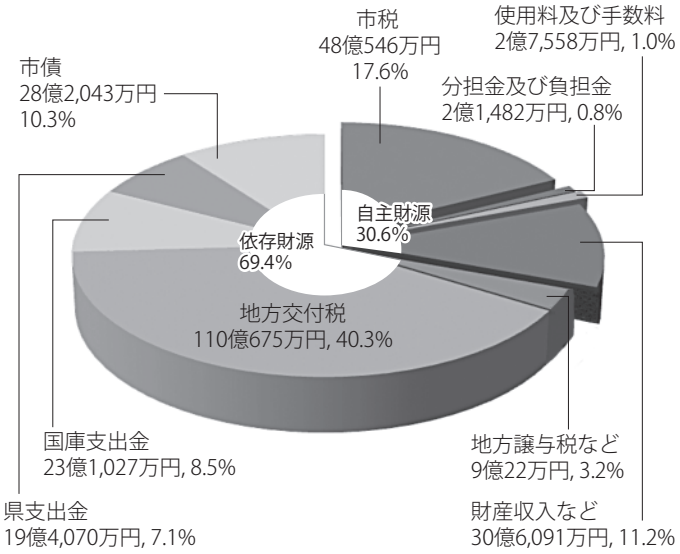
一般会計は11億6,234万円の黒字決算

平成25年度一般会計の決算額は、歳入が273億3,514万円（収納率98.0%）、歳出が261億7,280万円（執行率94.5%）となり、歳入歳出差引では11億6,234万円の黒字となりましたが、翌年度へ繰り越すべき財源1億2,923万円を控除した実質収支額は、10億3,311万円でした。

平成25年度 決算

平成25年度一般会計の決算状況

歳入 273億3,514万円



●一般会計決算歳入の概要

歳入は、市税や使用料及び手数料など自治体自らが集めるお金「自主財源」と、地方交付税や市債など国、県から交付されるお金「依存財源」に分かれています。

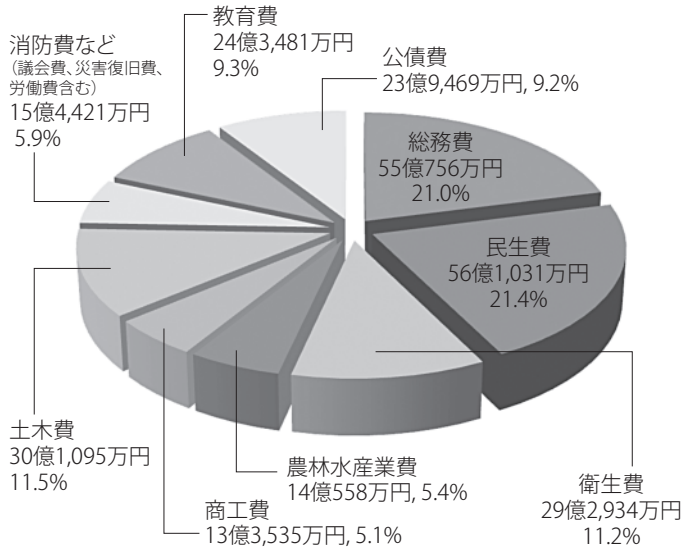
自主財源は、前年度と比較して6億3,462万円（8.2%）の増となっています。

この主な要因は市税、基金繰入金および繰越金が増加したことなどによります。

依存財源は、前年度と比較して34億4,550万円（15.4%）の減となっています。

この主な要因は地方交付税や地域給付金給付事業交付金などの県支出金などが減少したためです。

歳出 261億7,280万円



●一般会計決算歳出の概要

歳出において、道路橋梁費・都市計画費および公営住宅管理経費に使われる土木費は、2億4,561万円（8.8%）の増となっており、中小企業振興対策経費や観光振興諸費・観光施設管理経費および保養施設管理経費に使われる商工費も1億1,133万円（9.1%）の増となっています。

また、新本庁舎建設事業、徴税、戸籍住民基本台帳、選挙などに使われる総務費ですが、前年度と比較して、23億5,665万円（△29.9%）の減となっています。

平成25年度の決算が、12月定例市議会で認定されました。
その内容についてお知らせします。

問 財政課 財政班☎(24)5213

～市民1人当たり・1世帯当たりの市税負担と市民サービスはどうなっているの？～

【市税負担】：市民の皆さんから負担して頂いた税金は…

1人当たりの負担額(市税÷人口)	9万3,996円
1世帯当たりの負担額(市税÷世帯数)	25万9,474円

【市民サービス】：1人当たり、1世帯当たりに使われたお金は…

1人当たりのサービス(歳出決算額÷人口)	51万1,947円
1世帯当たりのサービス(歳出決算額÷世帯数)	141万3,218円

～市民サービスをもっと詳しくみてみると～

歳出決算額を目的別に分類し、1人当たりの額を算出した金額は次のとおりです。

 **総務費** 107,729円	 **民生費** 109,739円	 **衛生費** 57,299円
 **農林水産業費** 27,493円	 **商工費** 26,120円	 **土木費** 58,895円
 **教育費** 47,626円	 **公債費** 46,841円	**その他** (消防費、議会費、災害復旧費、労働費) 30,205円

※平成26年3月31日現在の住民基本台帳人口5万1,124人・世帯数1万8,520世帯にて算出

●平成25年度財政指標

実質公債費比率 年間の借金返済額の割合。18%以上になると地方債の発行に国の許可が必要となり、25%を超えると単独事業の地方債の発行が認められなくなります。	**15.0%**
経常収支比率 市債の返済など義務的な経費に市税など経常的な財源が充てられる割合。数値が高いほど財政的に弾力性がないことを意味します。一般的に70%から80%程度が望ましいとされています。	**82.2%**
財政力指数 標準的な行政サービスをするためのお金を自ら賄える割合。指数が高いほど財政的に裕福な団体となります。	**0.368**

●平成25年度　各特別会計の決算状況

会　計　名	収入済額	支出済額
国民健康保険事業特別会計	66億2,676万円	60億2,690万円
後期高齢者医療事業特別会計	5億997万円	5億913万円
介護保険事業特別会計	46億7,286万円	45億7,128万円
公有林整備事業特別会計	426万円	426万円
喜多方西部土地区画整理事業特別会計	5,031万円	5,031万円
塩川駅西土地区画整理事業特別会計	1億418万円	1億418万円
農業集落排水事業特別会計	1億9,712万円	1億9,712万円
下水道事業特別会計	14億4,147万円	14億4,147万円
山都簡易水道事業等特別会計	9億4,417万円	9億4,417万円
高郷簡易水道事業特別会計	9,737万円	9,737万円
駒形財産区特別会計	910万円	22万円
一ノ木財産区特別会計	4,159万円	60万円
早稲谷財産区特別会計	2,066万円	46万円

●平成25年度の一般会計主な歳出経費

総務費

新本庁舎建設事業費	16億2,342万円
電子計算機管理経費	2億6,324万円
交通政策経費	1億1,948万円

民生費

障がい者福祉援護経費	5億7,111万円
高齢者福祉施設管理経費	1億4,865万円
老人保護措置経費	1億2,167万円
保育所運営委託経費	3億2,677万円
児童手当支給経費	7億7,296万円
児童扶養手当支給経費	2億1,002万円
保育所管理運営経費	2億3,916万円
児童館管理運営経費	1億5,844万円
生活保護給付費	8億3,980万円

衛生費

地域･家庭医療センター運営経費	2,220万円
予防経費	1億3,190万円
健康増進経費	1億1,423万円
乳幼児医療給付費	7,345万円
子ども医療給付費	1億477万円
母子保健経費	4,777万円
浄化槽設置整備経費	1,967万円
塵芥処理経費	5億9,779万円

労働費

雇用促進対策経費	3,502万円

農林水産業費

農業振興対策経費	7,491万円
農地･水保全管理支払経費	4,614万円
中山間地域等対策経費	2億367万円
畜産振興対策経費	644万円
土地改良費	3億9,036万円
林業振興対策経費	2,459万円
森林環境交付金事業費	511万円

商工費

商工業振興対策経費	1億1,170万円
中小企業振興対策経費	5億1,495万円
観光振興諸費	1億1,333万円
観光施設管理経費	8,823万円
保養施設管理経費	1億5,070万円

土木費

道路橋梁維持経費	1億4,546万円
交通安全施設整備事業費	1,117万円
除雪経費	4億7,366万円
雪寒施設整備事業費	5,110万円
道路改良事業費	1億6,406万円
土地区画整理事業費	1億5,335万円
坂井・四ツ谷線街路事業費	2億2,021万円
公園管理経費	3,704万円
公営住宅管理経費	5,742万円

消防費

消防団運営経費	1億1,403万円
消防施設整備事業費	2,394万円
防災対策経費	1億2,411万円

教育費

小学校管理経費	4億7,427万円
中学校管理経費	1億7,812万円
生涯学習施設管理経費	2,450万円
喜多方プラザ管理経費	7,469万円
美術館運営経費	5,690万円
地区公民館運営経費	6,822万円
図書館運営経費	5,067万円
埋蔵文化財発掘調査経費	957万円
スポーツ振興経費	3,150万円
市民プール管理経費	1,003万円
体育館管理経費	4,560万円
学校給食経費	1億7,868万円











《主な用語の意味》

一般会計　地方公共団体の会計の中心をなす会計で、行政運営の基本的な経費全般を計上する会計です。

国県支出金　国、県の事務、事業を行った場合や社会資本のための事業など特定の目的の財源として、国や県から交付される補助金などが該当します。

公債費　市が学校建設、道路改良、上･下水道の整備などのために借り入れしたお金を返済するための経費です。

使用料及び手数料　使用料は、市が有する行政財産や公の施設を使用させた場合にその使用された方から納めていただくものです。（公営住宅使用料など）
手数料は、市が特定の方のために行う業務に対し納めていただくものです。（各種証明手数料など）

財産収入　市が有する財産を貸したり売却したりした場合などに生じる現金収入をいいます。

繰入金　地方公共団体の各会計間、一般会計、特別会計、基金などの会計間における現金の移動のことをいいます。

繰越金　余ったお金を翌年度の財源として繰り越すものをいいます。

市債　学校建設、道路の整備、上･下水道の整備などのため、県知事の同意などを受けて政府資金や金融機関から借り入れし、長期にわたり返済していくものです。

特別会計　一般会計に対し、特定の目的の歳入歳出について経理するため、条例によって設置された会計です。

地方譲与税　国の税金の一部が一定の基準により市に譲与される税金をいい、自動車重量譲与税や地方揮発油譲与税が該当します。

地方交付税　地方自治体間の財源の不均衡を是正し、すべての地方公共団体が合理的かつ妥当な水準の行政活動を行うのに必要な財源を保証する目的で、国が徴収する税金（所得税、法人税、酒税、消費税など）の中から市の財政需要に応じて国から交付されるものです。

平成25年度水道事業（公営企業）の決算状況

収益的収支

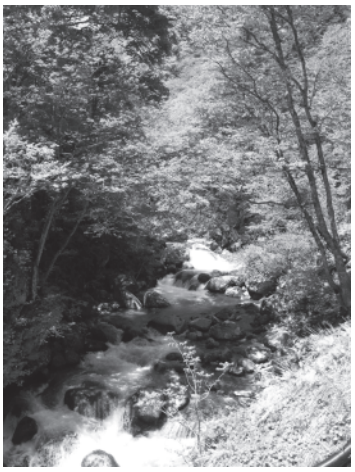
収益的収支は、水道水をつくり、ご家庭にお届けするための経費で、収入総額が9億2963万円（税込）、費用総額が7億1590万円（税込）となりました。損益計算（税抜）において、当年度純利益は1億7855万円となりましたが、建設改良積立金に積立てました。

資本的収支

資本的収支は、施設の整備や水道管の布設工事などの経費で、収入総額が9536万円（税込）、支出総額が10億5268万円（税込）となり、収入不足額9億5732万円（税込）は、過年度分損益勘定留保資金などで補てんしました。

25年度の主な建設および改良工事（税込）

○熊倉町萩平地内外拡張工事…9691万円
○熱塩加納町外老朽石綿管布設替工事…1億6254万円
○公共下水道関連布設替工事…1753万円
○中央監視計装設備更新工事…2億9856万円



問 水道課業務班 ☎(22)1561

●収益的収支

収入

区　分	決算額(税込)
水道事業収益	9億2,963万円
営業収益	9億1,652万円
営業外収益	1,311万円

支出

区　分	決算額(税込)
水道事業費用	7億1,590万円
営業費用	6億5,974万円
営業外費用	5,377万円
特別損失	239万円

●資本的収支

収入

区　分	決算額(税込)
資本的収入	9,536万円
出資金	7,475万円
負担金	2,059万円
繰入金	2万円

支出

区　分	決算額(税込)
資本的支出	10億5,268万円
拡張工事費	1億1,846万円
建設改良費	6億3,233万円
企業債償還金	3億189万円

●給水状況

給水件数	1万5,122件
給水人口	3万9,429人
年間配水量	481万5,702㎥
有収水量	382万9,665㎥
有収率	79.5%

●損益計算書

営業収益	8億7,305万円	**営業費用**	6億4,909万円
給水収益	8億4,915万円	原水及び浄水費	1億2,205万円
その他の営業収益	2,390万円	配水及び給水費	8,296万円
営業外収益	1,066万円	総係費	1億2,600万円
他会計補助金	810万円	減価償却費	2億9,695万円
受取利息及び配当金	57万円	資産減耗費	2,113万円
雑収益	108万円	**営業外費用**	5,379万円
他会計繰入金	91万円	支払利息及び企業債取扱諸費	5,377万円
		雑支出	2万円
		特別損失	228万円
		過年度損益修正損	228万円
収入合計	8億8,371万円	**支出合計**	7億516万円

○当年度純利益　1億7,855万円
○当年度末処分利益剰余金　1億7,855万円
（利益剰余金処分額…建設改良積立金　1億7,855万円）

●貸借対照表

資産の部		**負債の部**	
固定資産	135億5,479万円	固定負債	2,476万円
有形固定資産	122億3,250万円	引当金	2,476万円
無形固定資産	13億2,229万円	流動負債	3,265万円
流動資産	8億3,748万円	未払金	1,027万円
現金預金	7億73万円	預り金	2,238万円
未収金	1億2,123万円	**負債合計**	5,741万円
貯蔵品	1,552万円	**資本の部**	
繰延勘定	68万円	資本金	82億2,177万円
控除対象外消費税	68万円	自己資本金	61億4,586万円
		借入資本金	20億7,591万円
		剰余金	61億1,377万円
		資本剰余金	59億3,522万円
		利益剰余金	1億7,855万円
		資本合計	143億3,554万円
資産合計	143億9,295万円	**負債資本合計**	143億9,295万円

重点施策

豊かな自然や文化など農山村集落の持つ魅力を活かし、集落を活性化

過疎地域集落対策事業

～活力ある集落づくりを目指して～



平成26年度「農山村集落元気塾」のようす

「過疎集落支援員」が農山村集落を支援

平成20年度から過疎集落支援員を設置し、現在8名の支援員が市内16対象集落を中心に活動しています。

支援員は、市職員と連携しながら住民と行政との接着剤的役割として、人口減少と高齢化の進む農山村集落の維持・活性化に向け、集落の巡回や話し合いへの参加などを通じて、集落自らが将来を考えるきっかけづくりや活性化へ向けた取り組みの支援を行っています。

「農山村集落元気塾」で活性化の手法を学ぶ

元気塾とは、高齢者が多数を占める農山村集落に、外部からの専門的なアドバイスを受けながら、人的支援による活性化策の実践手法を学ぶ場です。

今年度は、塩川町中道地集落において、7月から11月までに4回開催しました。

市内各地区から約30名の参加者が、むら歩き、ワークショップなどを通し、集落のお宝（歴史・文化・自然など）を探し、お宝を活かすアイディアを出し合うなど、参加者相互の交流を深めながら集落の魅力を発見する手法を学びました。

皆さんも考えてみませんか集落の活性化

農山村集落を活性化させるためには、知恵を出し合い、協力し合える人材が何より必要です。

今後も人づくりを中心とした様々な支援策を講じていきます。

問 企画政策課 過疎地域集落対策室
☎(24)5209

喜多方市男女共同参画審議会委員
喜多方市男女共生のつどい実行委員長

五十嵐 健展 さん に聞く



五十嵐　健展　さん
1971年生まれ
　喜多方市男女共同参画審議会委員として長年活動しており、喜多方市男女共生のつどいに第1回から携わり、第7回からは実行委員長として企画・運営を行っている。
　また、会津喜多方商工会議所青年部会長としての活動を通して、地域活性化や交流促進を図っている。

喜多方市男女共生のつどいの活動を通じて

「喜多方市男女共生のつどい」は、基調講演やパネルディスカッションなどを行い、市民の皆さんと共に、男女共生社会の実現を目指すために開催しています。
　現在、その実行委員長を務め、今年で4年目になります。また、「喜多方市男女共生のつどい」は今年3月に開催しますが、第10回の節目を迎えます。
　これまで携わってきて、喜多方市は男女共生に関して男性の意識が高まってきていると感じることがありますが、その反面、会議や会合など外に出るのはまだまだ男性が多いと感じています。
　だからこそ実行委員長としてこれまで以上に男女共生社会の実現を呼びかけていく必要があると考えます。

会津喜多方商工会議所青年部の活動を通じて

　私は、会津喜多方商工会議所青年部に所属しており、今年度会長を務めています。日ごろメンバーの皆様に話すことは、我々の活動をもって、まちの全てを輝かせることはできなくても、まちの一部だけでも輝かせるために活動をしていくことが大事だということです。
　「観光」の語源は、自分の国がどれだけ光っているかを見るという中国の「観国之光」に由来するそうです。
　青年部の取り組みは、喜多方市の主要産業の一つである観光産業にかかわり合いを強く持っていますが、私たちの取り組みによりすぐにまち全体を輝かせることは困難かもしれません。
　しかし、一隅だけでも照らす存在になれるように、その気持ちをみんなが共通の意識として持ちながら活動していければと思っています。

会津喜多方青年会議所の活動から得たもの

　私にとって会津喜多方青年会議所がまちづくりの活動のスタートでした。私は27歳から40歳まで在籍しており、まちづくりや地域の交流について模索し、行動してきました。
　そこで先輩方から自分たちの住んでいるまちは自分たちで考えていかなければいけない、行政に頼るだけでなくいかに自分たちのまちを良くしていくか、まちづくりにどう参加していくかということを教わりました。それは私が活動をするうえでの柱であり、糧となっています。

挑戦すること

　私が、日ごろから意識していることは、最初からだめだと思うのではなく、挑戦することが大事だということです。挑戦なくして成功はないと思っています。挑戦した結果がたとえうまくいかなくてもそこから得るものがあり、次の挑戦につながると考えます。
　仕事や子育てに忙しいですが、若い今だからこそ様々なことに挑戦してみたいと考えていますし、今だからこそ可能なのだとも思えます。若いうちは失敗を恐れず、率先して挑戦してみたいです。

活気あるまちづくりのため挑戦を続ける五十嵐 健展さんの活動は市のホームページにも掲載しています。

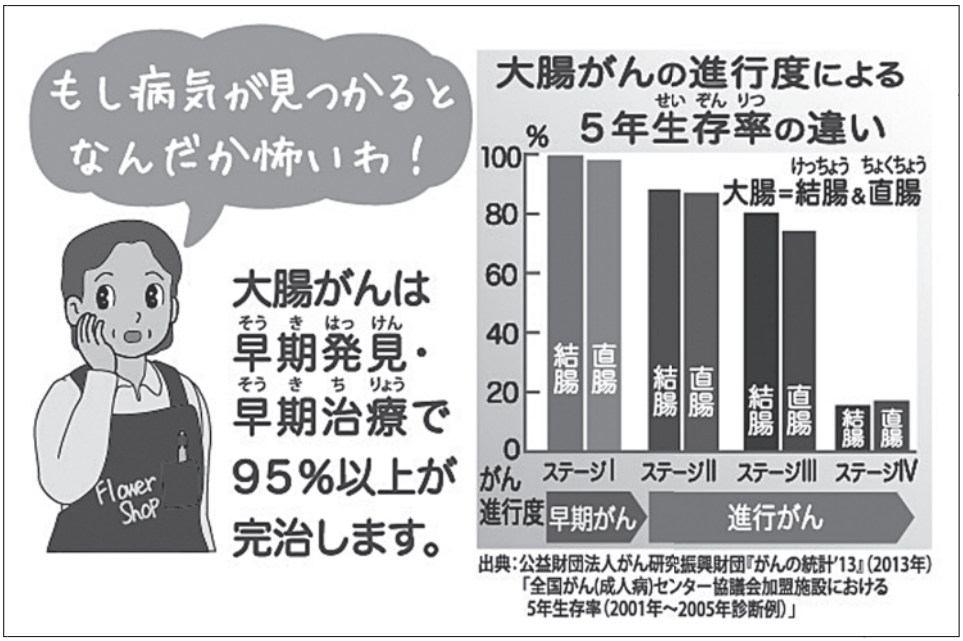
問 企画政策課 政策推進班
☎(24)5208

健康だより

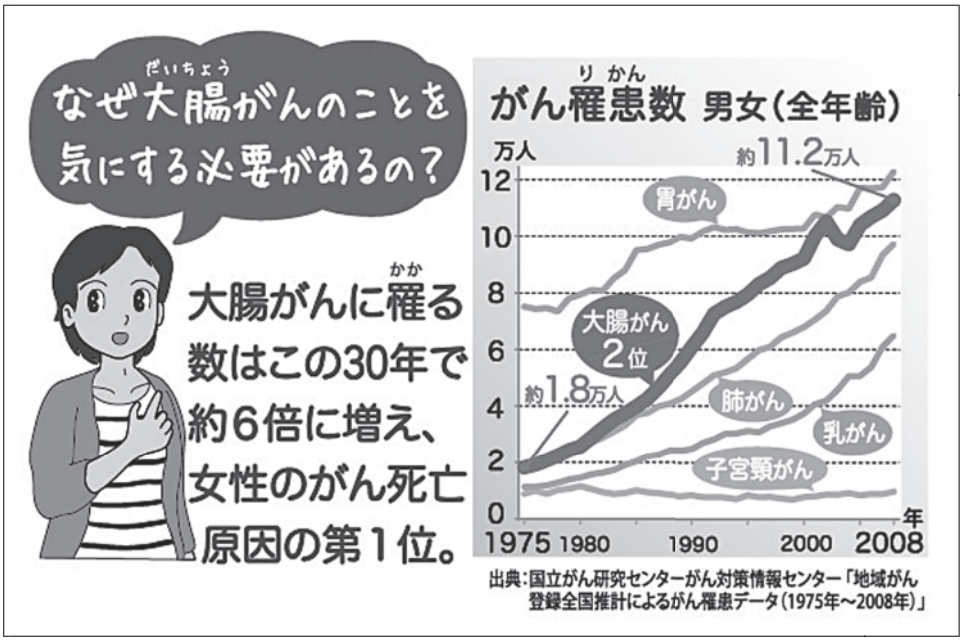
大腸がんを予防しよう

増えています。大腸がん！
進行するまでほとんど自覚症状が無いことをご存知ですか？

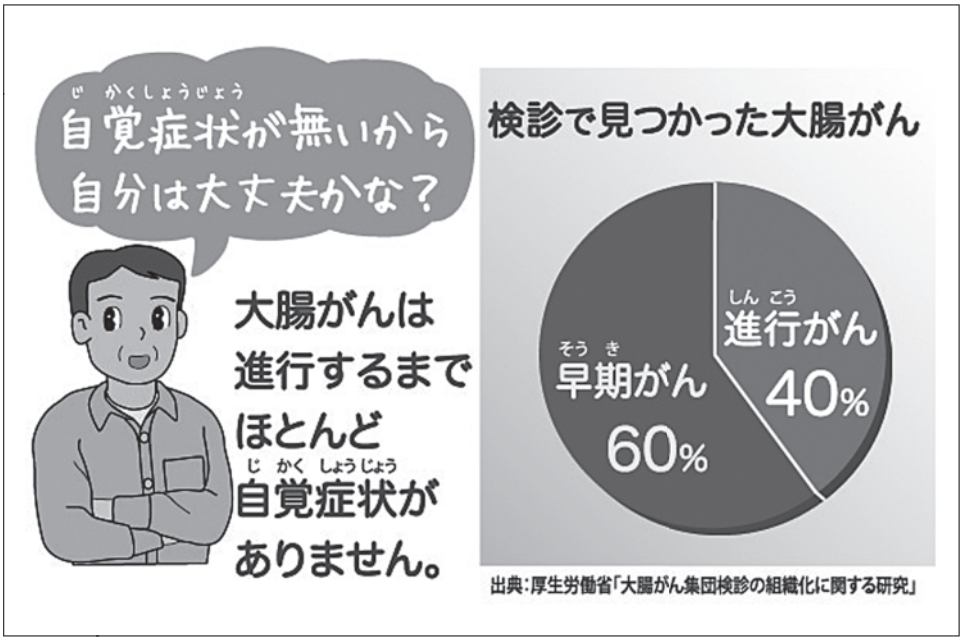




出典：公益財団法人がん研究振興財団『がんの統計'13』(2013年)「全国がん(成人病)センター協議会加盟施設における5年生存率(2001年～2005年診断例)」



出典：国立がん研究センターがん対策情報センター「地域がん登録全国推計によるがん罹患データ(1975年～2008年)」



出典：厚生労働省「大腸がん集団検診の組織化に関する研究」

資料提供：NPO法人ブレイブサークル運営委員会

1割は遺伝 9割は食事が予防のポイント



○高脂肪食は発がん物質を増やす

脂肪の多い肉などを食べると、消化液である胆汁の分泌が増えます。

大腸の中に住んでいる細菌には、胆汁を二次胆汁酸という発がん物質に変えるものがあり、高脂肪食をたくさん食べて、たくさん胆汁酸が分泌されると便中の二次胆汁酸（発がん物質）が増えて、大腸がんを引き起こします。

○食物繊維はとっても大切

食物繊維の多くは消化されないので、食べれば食べるほど便の量が増え、発がん物質である二次胆汁酸は薄まります。また便の量が増え、腸内の滞在時間が短くなると、大腸粘膜を刺激する時間も短縮されます。

こんな症状は要注意

○血便
○便が細くなる
○残便感
○下痢と便秘の繰り返し
○腹痛

これらは大腸がんがおきやすい症状です。このような症状がある方は、医療機関で検査を受けましょう。

また、肛門から離れた部位でのがんは、これらの症状が出なかったり、血便を痔と勘違いして受診が遅れたりする場合もあるため注意が必要です。

早期であればほぼ完治

早期発見のためには、検診を受けることが重要です。最も簡単に受けられる検診に「便潜血検査」があります。

便潜血反応検査では、便に潜む血液の有無を調べます。2日分の便の一部を容器に入れて提出するだけの検査です。

大腸がんやポリープなどがある場合は、大腸の中の便が病巣を探るように通過するため、患部から若干出血があります。検査ではそのわずかな出血の有無を検知します。

1年に1回は便潜血検査を受けましょう。

問保健課 健康班☎(24)5223



栄養士の
知って役立つ 健康レシピ

今月のメニュー

** 冬野菜のポトフ **



ポイント

食べ物、飲み物の温度が身体の「冷え」に大きく関わります。冷えを防ぐには、できるだけ温かいものを食べて内臓を温めましょう。そうすることで代謝もアップします！

《冷えを予防する》

身体の「冷え」は言いかえると「血行不良」と言えます。体の隅々に走っている毛細血管が縮み暖かい血液が流れない状態のとき、手足の先が冷えることを体感します。冷えは普段の食事や生活習慣で改善できます。

【材料（約3～4人分）】
じゃが芋2個、大根5㎝、人参1本
玉ねぎ中1個、キャベツ1/3個、鶏肉1枚
しょうが薄切2枚、にんにく1片
ブロッコリー1/2房、水5～6カップ
固形ブイヨン3個、塩・コショウ 適宜、ローリエの葉1枚

【作り方】
① 野菜は皮をむき、全て乱切りにする。
② にんにく、しょうがは薄切りにする。
③ 鶏肉は一口大に切り塩・コショウで下味をつける。
④ 鍋に水、にんにく、しょうが、固形ブイヨン、ローリエの葉を入れて煮立て、鶏肉を入れアクを取る。
⑤ ④に野菜を加え、柔らかくなるまで煮、器に盛り付ける。

※具材はお好みで代用可
大根⇒かぶ、鶏肉⇒ベーコン、ウインナー 他 れんこん、ごぼうなどを加えてもおいしくできます。

未来を拓く喜多方人

喜多方市人づくりの指針『ロゴマーク』

生涯学習の広場

行ってみよう！ 見てみよう！ やってみよう！

蔵のまち喜多方桜ウォーク2015 出店・出演者募集!!

4月25日(土)に押切川公園スポーツ広場をスタート・ゴールに開かれる「蔵のまち喜多方桜ウォーク2015」では、参加者の皆さんに、ウォーキング以外でも満足いただける「喜多方流おもてなし」を予定しています。例年、喜多方ラーメン、なめこ汁などの振る舞いや地元産品の販売のほか、YOSAKOIの演技などを披露しております。

春の喜多方を代表するイベントを市民の皆さんとともに盛り上げ参加者を歓迎しますので、当日に出店・出演いただける方(団体)を募集します。



▲薬草園内(押切川公園体育館の北側)

《募集内容》

◆出店(個人・団体は問いません)

○地元特産品などの無償提供または販売とし、喜多方の魅力をアピールできるもの。なお、販売の場合、出店料が発生します。詳しくはお問い合わせください。

○出店スペースは、テント1張り、またはその半分

○出店数は、4～5店を予定(応募者多数の場合は、実行委員会で選考)

○提供(販売)方法や場所などは、事務局との協議のうえ決定



＜出店の様子＞

◆出演(個人・団体は問いません)

○喜多方の魅力をアピールできる内容のもの

○場所は、開会式前のスポーツ広場やゴール後の「おもてなし会場(薬草園内)」特設ステージ(約10メートル×約3メートル)での演技など

○出演数は、2～3団体(人)を予定(応募者多数の場合は、実行委員会で選考)

○演技内容などは、事務局と協議のうえ決定



＜出演の様子＞

◆申し込み方法

出店・出演ともに、生涯学習課に備え付け、または市ホームページに掲載の所定の申込用紙に記入のうえ、**2月27日(金)**までに提出願います。

※桜ウォークのウォーキング参加者募集については、広報きたかた3月号でお知らせします。

問 申 桜ウォーク実行委員会事務局(生涯学習課 スポーツ振興係内)
☎(24)5319

福島県スポーツ少年団優良団体表彰

今年度の県スポーツ少年団優良団体として、喜多方第二バスケットボールスポーツ少年団が受賞されました。これは、永年の活動を通して青少年の健全育成に努め、また、保護者会の積極的支援体制のもとでの充実した活動の功績が認められたものです。



問 生涯学習課 スポーツ振興係 ☎(24)5319

屋内プール利用助成制度を利用されている皆さんへ

喜多方市民プールの営業期間外に、会津若松市コミュニティプールを利用した際、利用料金の一部を助成していますが、当該制度を利用されている方で、今年度の利用を終了した方や、すでに10回利用された方などは、助成金の請求書などの提出が必要となりますので、早めに手続きをお願いします。

※助成制度を利用される場合は、事前の申請手続きが必要となります。

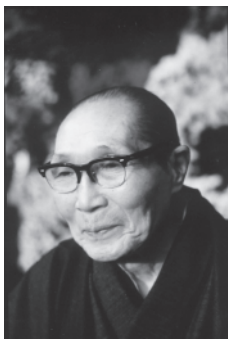
◆助成金請求に必要な書類など

①喜多方市屋内プール利用助成申請書 ②請求書 ③利用者カード ④振込先のわかるもの(通帳など) ⑤印鑑(申請・請求書は市のホームページからダウンロードできます)

問 申 生涯学習課 スポーツ振興係 ☎(24)5319または各総合支所教育課

【喜多方市人づくりの指針】講演会

～「愛と汗」で人づくり、明るい社会づくり～
蓮沼門三氏と「人づくりの指針」について



「人づくりの指針」は、郷土の発展に尽くした先人(瓜生岩子氏・蓮沼門三氏)や、藤樹学の教えを尊重し、また、豊かな自然、歴史、文化、伝統などを踏まえ策定され、家庭や地域社会、学校そして行政などの関係機関において、その実現を目指す努力目標です。

今回は、山都町生まれで、社会教育の先駆者として尽力した蓮沼門三氏の生き方、考え方にふれながら、喜多方市の「人づくりの指針」にこめられた内容についてご講演いただきます。

◆日時 3月9日(月) 午後3時～
◆場所 喜多方プラザ 第二会議室
◆講師 小島 雄一氏(喜多方市人づくりの指針推進委員)

※詳しくはお尋ねください。

問 申 生涯学習課 生涯学習係 ☎(24)5318

